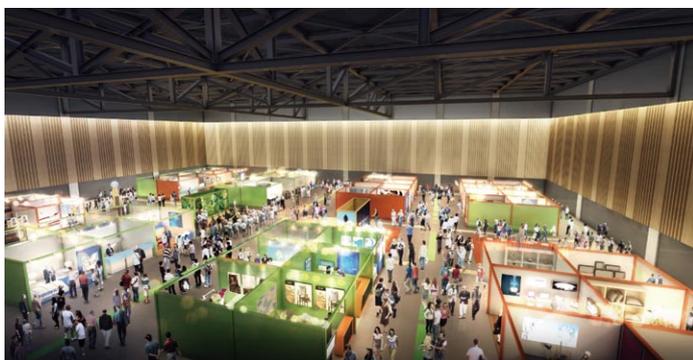


長崎の歴史を活かし、交流を生み育むまち「長崎」の新交流拠点 「世界とつなぐ新しいDEJIMAの創出」



多様なMICEニーズに対応する出島メッセ長崎



「鎖国」により世界との交流を絶っていた江戸時代、唯一の幕府公認の貿易の窓口であった出島を擁する長崎市。世界と日本、日本と世界を結ぶ国際貿易港湾都市として発展を遂げたまちには「和・華・蘭（日本の「和」、中国の「華」、オランダの「蘭」文化）が根付く。

また、端島炭坑（軍艦島）や旧グラバー住宅などの資産から構成される「明治日本の産業革命遺産」、大浦天主堂や外海の出津集落、大野集落などの資産から構成される「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の2つの世界遺産があるまちとしても知られる。

2021年11月、国際貿易拠点として世界と日本をつなぎ、新たな文化やイノベーションを日本にもたらしたオープンマインドな都市「長崎」に、次代を切り拓く交流拠点「出島メッセ長崎」が開業・船出する。「出島メッセ長崎」の整備は、「長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げられた特定戦略である“交流の産業化による長崎創生”をキーワードに、行政と民間が力を結集させ、これからの時代にふさわしい新しい交流の形をつくる長崎市の取り組みである。

JR長崎駅（3月新駅舎開業）と屋根付ペDESTリアンデッキでつながる駅直結（2022年に九州新幹線西九州ルート開業予定）、さらに空港リムジンバスターミナルが近接する絶好の立地に、コンベンションホール、イベント・展示ホール、会議室（24室）及び駐車場（乗用車300台収容）を機能的に配する「出島メッセ長崎」。

この「出島メッセ長崎」を管理・運営する指定管理者（株）ながさきMICE（指定期間／2020年1月1日～2041年10月31日）には、日本を代表するPCOであり全国各地でMICE施設の管理・運営を手掛ける（株）コングレが名を連ね、同社の国内外でのネットワークや培われたノウハウを活かした施設の管理・運営はもとより、TEAM長崎としてMICE開催目的、主催者ニーズ、参加者の満足を満たすMICE開催地「長崎」の価値創造に果たす役割も注目される。加えて「出島メッセ長崎」では、ホテル「ヒルトン長崎」（200室）及び長崎放送（株）新社屋の整備も一体的に進められており、特にグローバルホテルとの連携にも期待が寄せられる。

世界に向けて情報発信を続けてきた長崎の歴史を活かし、交流を生み、交流を育むまち長崎の新しい交流拠点「世界とつなぐ新しいDEJIMAの創出」を施設コンセプトとする「出島メッセ長崎」。長崎市では、「個性輝く世界都市」、「希望あふれる人間都市」を実現するMICE開催地をめざし、産官学民が一体となって主催者ニーズに応える長崎ならではの価値創造への取り組みを進めている。

刻々と移り行く長崎の風景に溶けこむ低層建築により伸びやかに構え、世界三大夜景の眺望を望める稲佐山を借景としつつ、港町の豊かな水景と調和する長崎らしい建築デザインも美しい「出島メッセ長崎」。ここで開催されるさまざまなMICEから創出されるイノベーション、そして新たなレガシーは、日本をそして世界をより豊かな次代へと導くであろう。



世界とつなぐ“DEJIMA”

(株)ながさきMICE
代表取締役社長 岐部 孝典
(株)九電工 執行役員 長崎支店長

長崎市民や国内外からの来訪者、世界とのつながりを生む場所「出島メッセ長崎」。「世界とつなぐ 新しいDEJIMAの創生」を施設の基本コンセプトとして、多くの催事やイベントを創出し、「交流を生み、交流を育むまち長崎」の文化を醸成しながら、長崎市の将来像である「個性輝く世界都市」、「希望あふれる人間都市」の実現に繋げてまいります。

「出島メッセ長崎」には、大きく3つの特長があります。1点目は、施設規模です。専用の展示場が無かった長崎市では初となる、約3,800㎡のイベント・展示ホール。そして、約2,700㎡の平土間型のコンベンションホールは、4分割利用が可能で、フレキシブルに利用いただけます。また、20㎡から600㎡まで、大中小さまざまなタイプの会議室を24室配置し、大型MICEから小規模研究会まで、あらゆるニーズへ対応しています。2点目は、アクセスです。JR長崎駅に直結し、駅からは屋根付ペデストリアンデッキで繋がっています。日本一駅に近いMICE施設となります。3点目は、ホテルが隣接している



オール長崎で磨く個性と魅力

長崎国際観光コンベンション協会
DMO (観光まちづくり法人) 推進局長
豊饒 英之

長崎のまちは450年近く前から「交流」によって栄え、また、近年は2つの世界遺産も誕生したことからも多くの観光客が訪れていますが、ワンストップで大会・学会を開催することができる施設がなく、コンベンション参加者数は伸び悩んでいました。長崎市初の本格的な大型コンベンション施設、「出島メッセ長崎」の開業は、これまで、施設がないために長崎では開催されなかったMICEが開催いただけるようになり、新たなビジネス客を生み、長崎のまちのさらなる発展へ繋がるものであると期待されています。

長崎市では現在、「出島メッセ長崎」の開業に向けて、MICEを成功に導く開催地「長崎」の魅力や価値を高め、より多くの主催者に「長崎」を認知いただくために、産官学、市民を含めたオール長崎で誘致からおもてなしまで、さまざまな取り組みが行われています。

地元経済界や大学など60団体が中心となり設立された「長崎MICE誘致推進協議会」では、誘致促進に必要な事業を実施するために財政面でのサポートを行うとともに、「1団体1コンベンション誘致」を目標に活動を展開しています。また、長崎大学と連携し、長崎大学の強みである医学や海洋科学などの学術分野の国際会議やイベントなどの誘致活動にも取り組んでいます。全体の誘致活動では長崎市、(株)ながさき

ことです。グローバルブランドであるヒルトンホテルの九州2軒目が長崎に誕生します。ホテルと一体となったMICE施設は、国内でも有数の利便性を誇ります。

このような特長に加え、長崎では、産官学民一体となったMICE誘致が進められており、施設の魅力だけではない取り組みが、「出島メッセ長崎」の可能性を広げています。

現在、2021年11月の開業に向けて建設工事が進んでいます。施設の整備・運営を担当する(株)ながさきMICEは、(株)九電工を代表企業とし、戸田建設(株)、日本管財(株)、(株)コングレなど、PFI事業、コンベンション施設運営管理の実績豊富な企業により組成されており、開業後は、指定管理者として20年間にわたり、独立採算による運営・維持管理を行うこととなります。長崎市が取り組まれる本施設整備は、市全体の活性化が期待される大変、重要な事業であります。今後の運営管理を担う(株)ながさきMICEも、この施設に命を吹き込み、長崎市の魅力あふれる都市づくりに貢献してまいります。

最後に、シンボルマークを、ご紹介させていただきます。海をイメージしたブルーをベースに、「出島メッセ長崎」の頭文字「D」と出島の形状を重ね合わせました。海の向こうに広がる世界と、長崎・日本をつなぐ、“新しいDEJIMA”を想起させるデザインとなっています。どこかで「D」マークを見かけたら、ぜひ、「出島メッセ長崎」を思い出してください。

MICE、そしてDMOが一体となり「チーム長崎」を形成しています。一方、MICE受入環境の整備・充実とMICE開催の経済効果を高めるため、地元事業者132社で「長崎MICE事業者ネットワーク」を組織しています。DMOが事務局となり、MICEの専門的な知識やノウハウを学ぶセミナーや意見交換を行い、MICE主催者の多様なニーズに対応し受注拡大につながるよう、事業者のスキルアップと受注促進の仕組みづくりを行っています。

昨年は、長崎市と経済界、地元事業者やDMOが協力して、市民参加型の「出島メッセ長崎」開業2年前イベントを開催し、市民の「出島メッセ長崎」への理解をより深め、開業に向けた機運の盛り上げ、地域社会を巻き込む取り組みも始めています。今年も、開業1年前イベントを予定しています。また、DMOでは、歴史・文化・食・自然・平和・市民のおもてなしの心など、個性豊かな長崎の観光資源を活かすとともに、さらに磨き上げ、“長崎らしいまちづくり”に注力しています。

こうしたさまざまな取り組みの中で、長崎市との協働により文化・観光・歴史的施設や豊かな自然を活かしたユニークベニューの活用促進、訪問客の周遊・滞在促進のためのプレ・ポストプログラムの拡充、まち全体のおもてなし機運醸成など、まち全体でMICEを受け入れる「まちMICEプロジェクト」の取り組みも進めています。2021年11月、長崎の海の向こうに広がる世界と、長崎・日本をつなぐ“新たな出島”の始動に向けて、長崎の魅力がオール長崎での取り組みにより、より一層光り輝き、世界中の方々にMICE開催地として選んでいただけるよう活動を続けていきます。

施設利用料金表

【料金】税込み / 単位:円

室名	面積	天井高	曜日指定	基本料金						延長料金 (1時間毎)				
				午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	終日	7:00～9:00	23:00～翌7:00			
				9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～22:00	9:00～17:00	13:00～22:00	9:00～22:00	22:00～23:00				
2F コンベンションホール	全面	約2,700㎡	約10m	平日	268,400	358,600	358,600	717,200	807,400	1,116,000	106,700	125,400		
				土・日・祝	322,300	430,100	430,100	861,300	969,100	1,399,200	128,700	150,700		
	3/4	約2,025㎡	平日	240,900	322,300	322,300	644,600	726,000	1,049,400	95,700	112,200			
			土・日・祝	289,300	386,100	386,100	774,400	871,200	1,258,400	115,500	135,300			
	1/2	約1,350㎡	平日	177,100	236,500	236,500	473,000	532,400	768,900	70,400	82,500			
			土・日・祝	212,300	283,800	283,800	567,600	639,100	922,900	84,700	99,000			
	1/4	約675㎡	平日	88,000	117,700	117,700	236,500	266,200	383,900	35,200	40,700			
			土・日・祝	105,600	141,900	141,900	283,800	319,000	460,900	41,800	49,500			
	1F 会議室	会議室1	全面	約600㎡	約5m	平日・ 土・日・祝	94,600	126,500	126,500	253,000	283,800	410,300	37,400	44,000
			2/3	約400㎡			66,000	88,000	88,000	176,000	198,000	286,000	24,200	30,800
			1/3	約200㎡			33,000	44,000	44,000	88,000	99,000	143,000	12,100	15,400
		会議室2	約210㎡	約5m	31,900		41,800	41,800	84,700	95,700	137,500	12,100	14,300	
会議室3		約210㎡	約5m	31,900	41,800		41,800	84,700	95,700	137,500	12,100	14,300		
会議室4		約60㎡	約3m	9,900	13,200		13,200	26,400	29,700	42,900	3,300	4,400		
会議室5		約100㎡	約3m	15,400	20,900		20,900	41,800	46,200	67,100	5,500	6,600		
会議室6		約60㎡	約3m	9,900	13,200		13,200	26,400	29,700	42,900	3,300	4,400		
会議室7		約230㎡	約5m	31,900	41,800		41,800	84,700	95,700	137,500	12,100	14,300		
会議室8		約230㎡	約5m	31,900	41,800		41,800	84,700	95,700	137,500	12,100	14,300		
会議室9		約100㎡	約3m	15,400	20,900		20,900	41,800	46,200	67,100	5,500	6,600		
会議室10		約100㎡	約3m	15,400	20,900		20,900	41,800	46,200	67,100	5,500	6,600		
会議室11		約80㎡	約3m	12,100	16,500		16,500	33,000	36,300	52,800	4,400	5,500		
会議室12		約30㎡	約3m	4,400	6,600		6,600	13,200	14,300	20,900	1,100	1,100		
会議室13		約70㎡	約3m	9,900	14,300		14,300	28,600	31,900	46,200	3,300	4,400		
会議室14		約20㎡	約3m	3,300	4,400		4,400	8,800	9,900	14,300	1,100	1,100		
会議室15		約20㎡	約3m	3,300	4,400		4,400	8,800	9,900	14,300	1,100	1,100		
会議室16		約20㎡	約3m	3,300	4,400		4,400	8,800	9,900	14,300	1,100	1,100		
会議室17		約70㎡	約3m	11,000	15,400		15,400	30,800	34,100	49,500	4,400	4,400		
会議室18		約130㎡	約3m	17,600	24,200		24,200	48,400	53,900	78,100	6,600	7,700		
会議室19		約20㎡	約3m	2,200	3,300		3,300	6,600	6,600	9,900	1,100	1,100		
会議室20		約20㎡	約3m	2,200	3,300		3,300	6,600	6,600	9,900	1,100	1,100		
会議室21	約20㎡	約3m	2,200	3,300	3,300	6,600	6,600	9,900	1,100	1,100				
会議室22	約20㎡	約3m	2,200	3,300	3,300	6,600	6,600	9,900	1,100	1,100				
1F イベント・展示ホール	全面	約3,800㎡	約12m	平日	—	—	—	768,900	864,600	1,249,600	114,400	134,200		
				土・日・祝	—	—	—	922,900	1,037,300	1,499,300	137,500	160,600		
	1/2	約1,900㎡		平日	—	—	—	400,400	451,000	651,200	59,400	69,300		
				土・日・祝	—	—	—	480,700	541,200	782,100	71,500	83,600		

*面積は現状の図面に基いて算出されたものであり、今後の工事施工の過程で変更となる可能性もあります。

イベント・展示ホールの床荷重 5 t /㎡

施設利用料金の割引規定

	割引条件	割引率
1	全館割引 全館（コンベンションホール、イベント・展示ホール、会議室15室以上）の利用	全体の室料から15%相当を割引
2	複数会場割引 コンベンションホールもしくはイベント・展示ホールと、会議室10室以上の利用	全体の室料から10%相当を割引
3	長期利用割引 コンベンションホールもしくはイベント・展示ホールを連続5日間以上（設営・撤去含む）利用	コンベンションホールもしくはイベント・展示ホールの室料から10%相当を割引
4	設営/撤去割引 コンベンションホール及びイベント・展示ホールの設営日および撤去日	該当室料から30%相当を割引
5	直前割引 ①利用日の30日前以降の予約 ②利用日の当日と前日の予約	①室料から10%相当を割引 ②室料から20%相当を割引
6	市民割引 利用日の15日前以降の、コンベンションホール、会議室の予約	室料から30%相当を割引
7	リピーター割引 年間5回以上利用された顧客	6回目からの利用について室料から10%相当を割引
8	国際会議割引 国外からの参加者が100名を超える国際会議	室料から30%相当を割引 割引金額の上限は200万円とする